

社長メッセージ

2023年6月30日（金）

■「新体制スタート」

皆様、おはようございます。昨日は、第31期当社定時株主総会で行いました。たくさんの株主の皆様にご出席を賜りました。誠にありがとうございました。恐らく、上場時以来のたくさんの方々にご出席頂いたと思います。本当に嬉しく思いました。最近のマーケットで、当社が注目されていることを感じていましたが、そのことを実感できる日となりました。

株主総会では、まずは、この1年間の業績についての報告をさせていただきました。そして、決議事項の決議に入る前の質疑応答の時間で、私自身の言葉で、当社創業時の想い、上場時の想い、そして、これから当社はどこに向かって進んでいくのか、といったことについて、株主様からのご質問に回答する形で、話をさせていただきました。ご出席頂いた株主様から「例年の総会と違って、和やかな雰囲気、会社が良い方向に向かうと思えたので、嬉しくなりました」というお言葉を頂き、こちらが嬉しくなりました。来年以降の株主総会は、米国パークシャー・ハザウェイ社の株主総会のように、株主の皆様が参加したくなるような、楽しい雰囲気の株主総会を目指したいと思っております。そのためにも、五方良しの経営（①社員とその家族、②取引先・提携先とその家族、③既存のお客さまと未来のお客さま、④地域社会、特に高齢者と障がい者、⑤株主の皆様）を実践して、必ず結果を残したいと思っております。

先日5月24日（水）、新取締役体制及び特別顧問就任予定の発表をさせていただきましたが、株主総会の議案「取締役6名選任の件」は、満場一致で承認可決されました。ありがとうございました。今回の取締役は、私を含めて大手総合金融会社出身者3名（特別顧問を含めて4名）、大手証券会社出身者で証券会社代表経験者1名、社外取締役には大阪を代表する（特に、中小企業支援サポート、事業再構築・事業再生、リアルに収益&利益を大きく増大させることを得意とする）コンサルティングファーム代表取締役と同社取締役の2名が選任されました。その後開催された臨時取締役会において、私が代表取締役社長として復帰することが決議されました。

皆様、新体制となり、役職員一同、一丸となって、より良い役務を世の中に提供しながら、必ず結果を出していきますので、これからも、何卒ご支援ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

■余談①

余談です。約10年前に、ほぼ同時に（数日以内に）、別々のお坊さん3名から「前田健司」の字画が悪すぎて、会社が倒産するかもしれないから、名刺だけでも名前を変えたほうが良いですよ、という不気味なアドバイスを頂いたことがありました。さすがに気持ち悪いので、そのうちの一人

のお坊さんに付けて頂いた「前田健晴（けんせい）」という名前を、ビジネスネームとして使用してきました。昨年9月に、母が亡くなったので（父は3年前に他界）、両親から付けてもらった「健司」を天にお返しして、家庭裁判所の許可を得て、正式に「健晴」に改名致しました。「前田健司」と「前田健晴」は同一人物です。これからは、「前田健晴」で署名致しますので、よろしくお願い致します。確かに、お坊さん達から言われていた通り、改名してから、運気が上がってきたように思います。

■余談②

株主総会前日に、新取締役候補の皆さん、監査役の皆さん、社員の皆さん達と、株主総会の決起集会として、食事会を行いました。その席上で、大変嬉しいことに、皆さんから、誕生日のお祝いをして頂きました。先週21日が、59歳の誕生日でした。素敵な仲間達と共に、新たな挑戦が出来ることを、本当に嬉しく思います。頑張ります！皆様、どうぞ、ご期待ください！何卒よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 前田 健晴

